

発電設備等系統アクセス業務に係る情報の取りまとめ
(2019年4月～6月の受付・回答分)

2019年8月
電力広域的運営推進機関

電力広域的運営推進機関（以下、広域機関という。）にて規定している業務規程第100条第2項において、一般送配電事業者から提出された「事前相談」、「接続検討」、「契約申込み」の受付及び回答状況に関する情報、並びに広域機関における受付及び回答状況を定期的に取りまとめ、公表することを定めている。

今回、2019年度第1四半期（2019年4月～2019年6月）の系統アクセス業務に関する実績（受付及び回答状況）を取りまとめたので、公表する。

なお、本資料における「東京電力パワーグリッド株式会社」の事業者名称は、「東京電力PG」と記載する。

1. 対象電源

2015年4月1日以降に広域機関及び一般送配電事業者において系統アクセス業務に係る受付または回答を行った最大受電電力500キロワット以上の発電設備等の案件を対象とする。なお、発電容量の増加を伴わない改修等も含む。

ただし、調査期限末日時点（2019年6月30日）において回答予定日を超過して継続検討中（未回答）である接続検討の案件の総数に限り、2015年3月以前に受付を行った案件も含め集計している。

2. 集計結果

2-1. 事前相談

(1) 受付件数【事前相談】

2019年度第1四半期（2019年4月～2019年6月）に受付を行った事前相談の件数は以下のとおり。

表1 事前相談受付件数 (件)

受付会社	今回 (2019.4～6月)			(参考) 前年度同時期 (2018.4～6月)			比較
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関	12	—※1	12	41	—※1	41	▲ 29
北海道電力	15	63	78	34	183	217	▲ 139
東北電力	91	315	406	176	547	723	▲ 317
東京電力PG	89	318	407	146	976	1,122	▲ 715
中部電力	84	414	498	121	1,382	1,503	▲ 1,005
北陸電力	16	68	84	42	132	174	▲ 90
関西電力	165	790	955	240	1,608	1,848	▲ 893
中国電力	90	213	303	104	785	889	▲ 586
四国電力	19	93	112	6	166	172	▲ 60
九州電力	217	1,388	1,605	93	521	614	991
沖縄電力	2	0	2	5	4	9	▲ 7
	800	3,662	4,462	1,008	6,304	7,312	▲ 2,850

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上である申込みを受け付けており、電圧階級は特別高圧となる。

※2 同一事業者が同一発電場所において異なった容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上している。

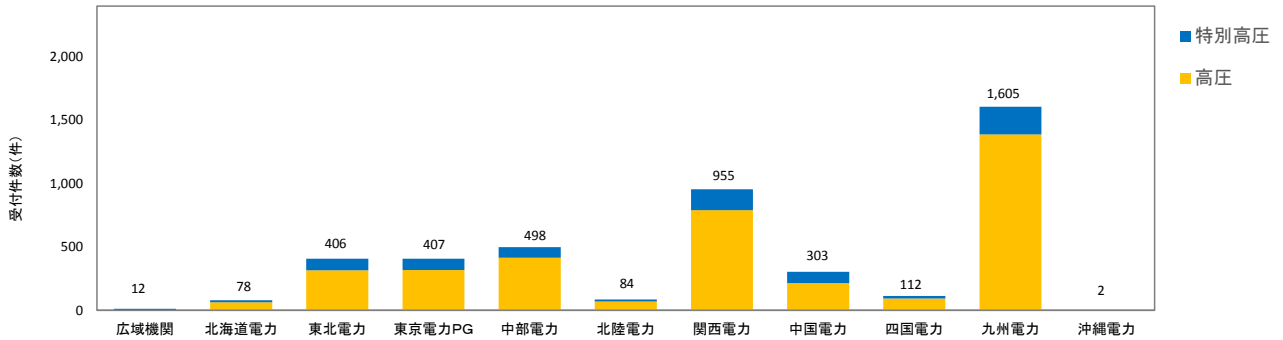


図1 事前相談 受付件数(広域機関、一般送配電事業者別)
[2019年4～6月]

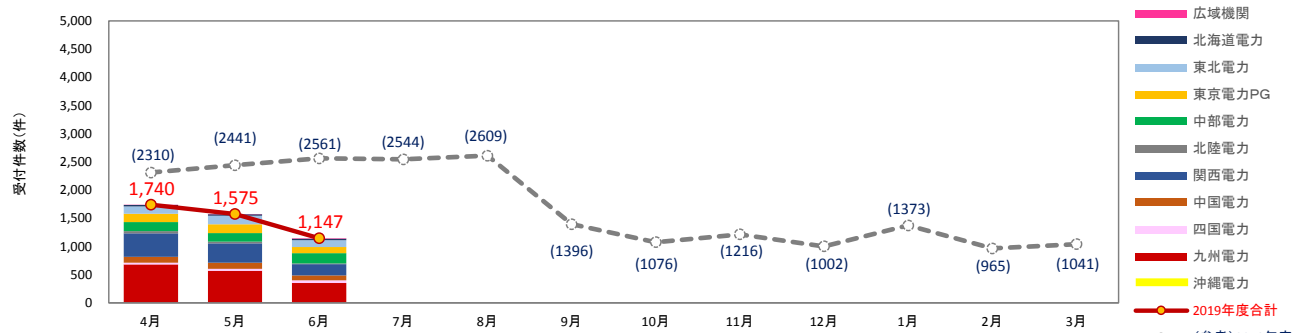


図2 事前相談 受付件数(広域機関+一般送配電事業者合計)
[2019年度]

2-2. 接続検討

(1) 受付件数【接続検討】

2019年度第1四半期（2019年4月～2019年6月）に受付を行った接続検討の件数は以下のとおり。

表2 接続検討 受付件数 及び 昨年度との比較 (件)

受付会社	今回 (2019.4～6月)			(参考) 前年度同時期 (2018.4～6月)			比較
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
広域機関	16	—※1	16	14	—※1	14	2
北海道電力	0	15	15	6	47	53	▲ 38
東北電力	43	37	80	54	125	179	▲ 99
東京電力PG	27	61	88	22	287	309	▲ 221
中部電力	13	24	37	20	157	177	▲ 140
北陸電力	10	5	15	11	13	24	▲ 9
関西電力	18	9	27	21	59	80	▲ 53
中国電力	9	16	25	26	88	114	▲ 89
四国電力	10	11	21	8	24	32	▲ 11
九州電力	11	20	31	9	74	83	▲ 52
沖縄電力	0	1	1	0	0	0	1
合計	157	199	356	191	874	1,065	▲ 709

※1 広域機関は発電設備等の出力の合計値が1万キロワット以上である申込みを受け付ける。

※2 同一事業者が同一発電場所において異なった容量の申込みを複数行っている場合もそれぞれ計上している。

※3 電源接続案件募集プロセスの募集要綱に基づく接続検討の申込みについては集計外としている。

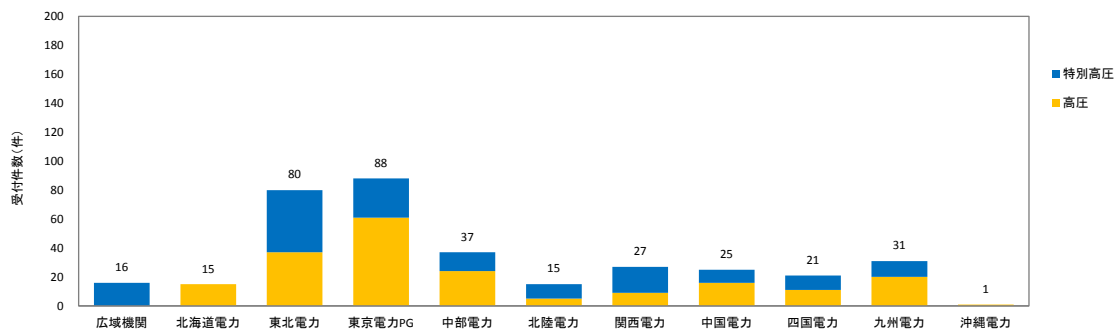


図3 接続検討 受付件数(広域機関、一般送配電事業者別) [2019年4～6月]

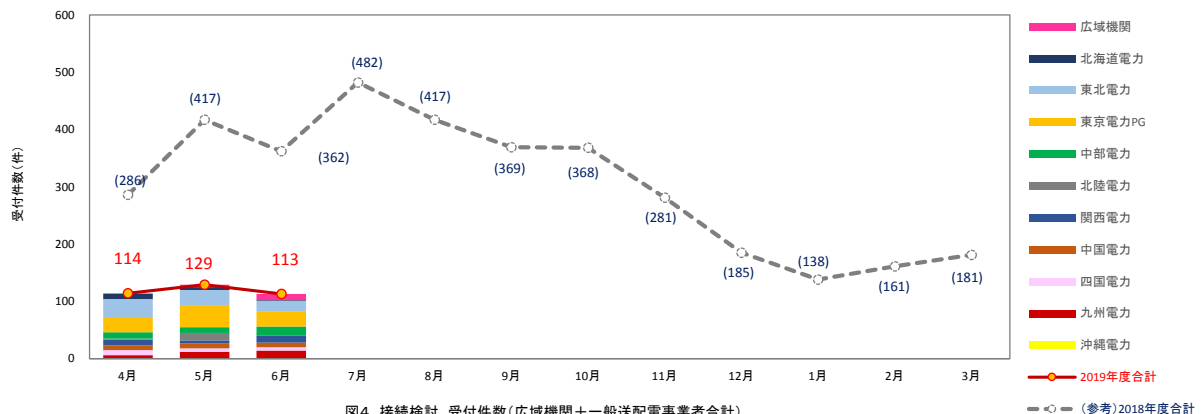


図4 接続検討 受付件数(広域機関+一般送配電事業者合計) [2019年度]

(2) 電源種別件数【接続検討】

2019 年度第 1 四半期（2019 年 4 月～2019 年 6 月）に受付を行った接続検討の電源種別の件数は以下のとおり。広域機関にて受付を行った案件については、系統連系を希望する各エリアに計上している。

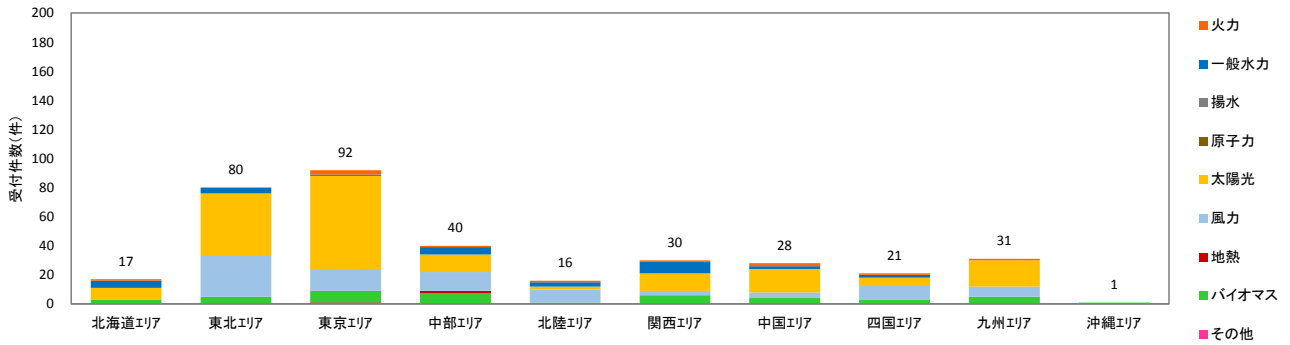


図5 接続検討 電源種別毎の受付件数(エリア別) [2019年4～6月]

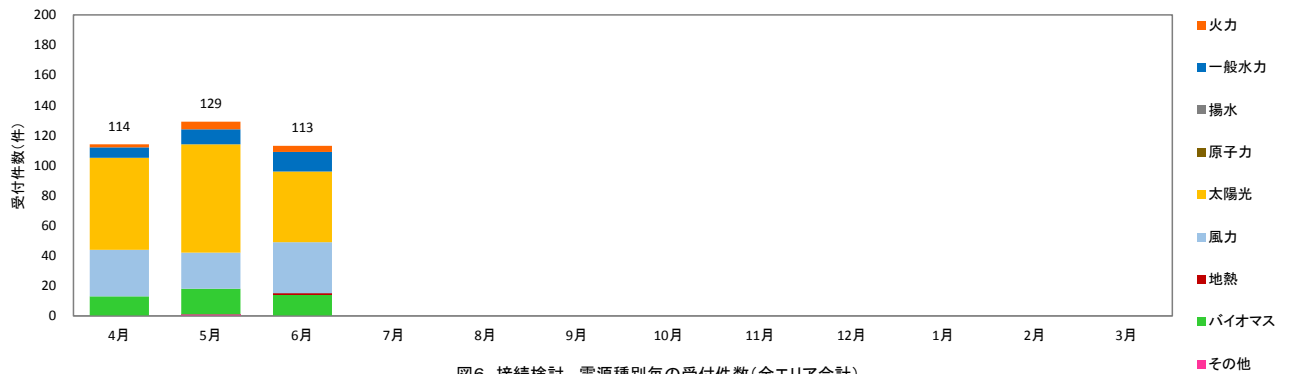


図6 接続検討 電源種別毎の受付件数(全エリア合計) [2019年度]

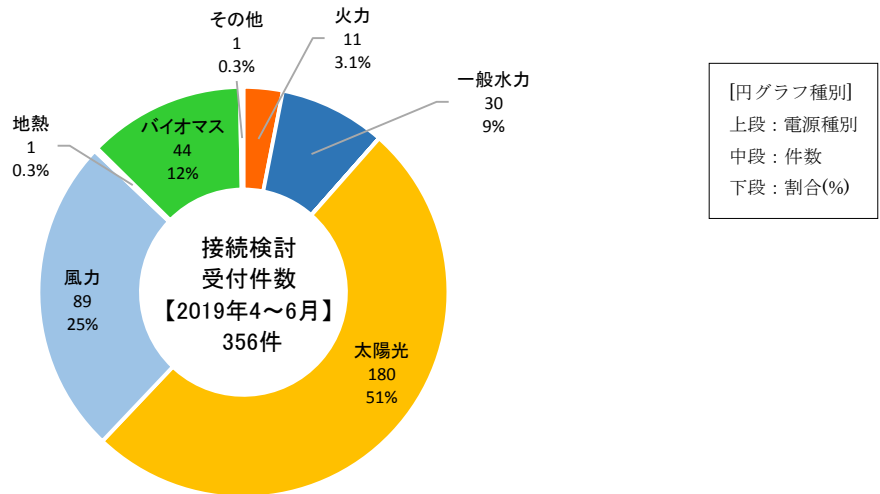


図7 接続検討 電源種別毎の受付件数割合(全エリア合計) [2019年4～6月]

(3) 回答件数及び検討期間【接続検討】

2019年度第1四半期(2019年4月～2019年6月)に回答を行った接続検討の件数及び検討期間は以下のとおり。

※ 電源接続案件募集プロセスの募集要綱に基づく接続検討の申込みについては集計外としている。

【用語の定義】

○検討期間については、送配電等業務指針第86条に基づき、3ヶ月を標準期間として調査した。

(接続検討の回答期間)

第86条 一般送配電事業者は、次の各号の区分に応じ、接続検討の回答を、原則として、次の各号に掲げる期間内に行うものとする。

- 一 系統連系希望者が高圧の送電系統への発電設備等(但し、逆変換装置を使用し、容量が500キロワット未満のものに限る。)の連系等を希望する場合 接続検討の申込みの受付日から2か月
- 二 前号に該当しない場合 接続検討の申込みの受付日から3か月

○回答期間超過理由の分類については、以下の区分ごとに集計した。

A. 申込者都合(申込書不備)

申込者の書類不備・不足など申込者に起因する場合

B. 申込者都合(申込内容変更)

申込者による申込後の内容変更など申込者に起因する場合

C. 受付者都合(申込集中)

同一地点や同一時期に申込が集中したなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討が輻輳し、検討に時間を要した場合

D. 受付者都合(特殊検討、検討量大)

特殊検討が必要となるなどの理由により、当該一般送配電事業者の検討量が多く、検討に時間を要した場合

E. 受付者都合(受付・検討不備)

一般送配電事業者の受付や検討に不備があった場合

F. 申込者並びに受付者都合

上記の申込者都合と受付者都合の両方に起因する場合

G. 電源募集Pによる保留

電源接続案件募集プロセス^{※1}の募集締切後、系統状況が確定するまで回答保留している場合

H. 計画策定Pによる保留

計画策定プロセス^{※2}の開始に伴い系統状況が確定するまで回答保留している場合

I. その他(複数要因含む)

上記以外の理由によるもの

※1 近隣の電源接続の可能性を募り、複数の電気供給事業者により工事費負担金を共同負担して系統増強を行う手続き。

※2 広域系統整備計画の策定に当たって必要となる手続き。

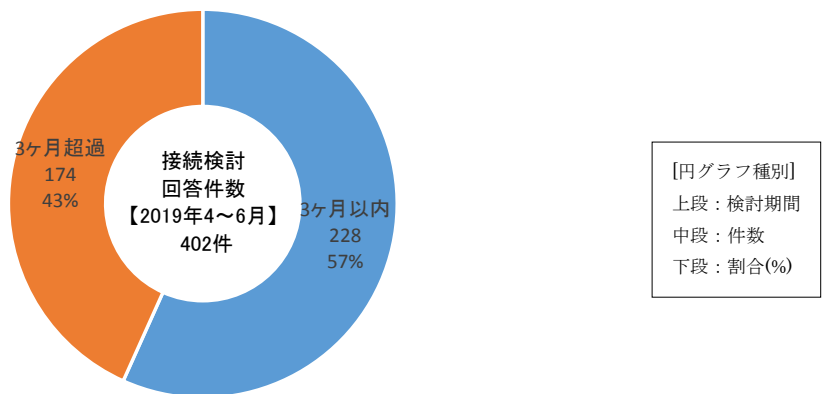
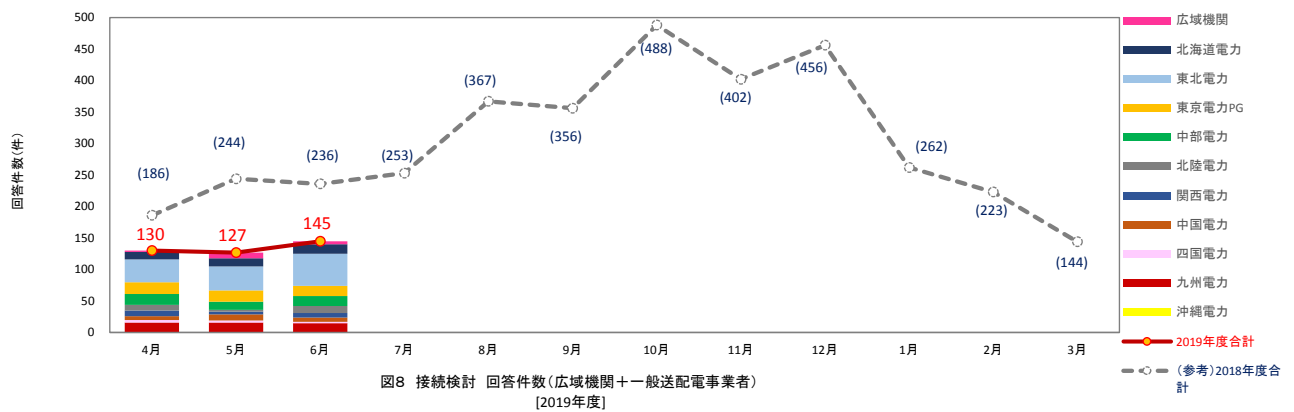


図9 接続検討 回答件数及び検討期間実績(広域機関+一般送配電事業者合計)
[2019年4~6月]

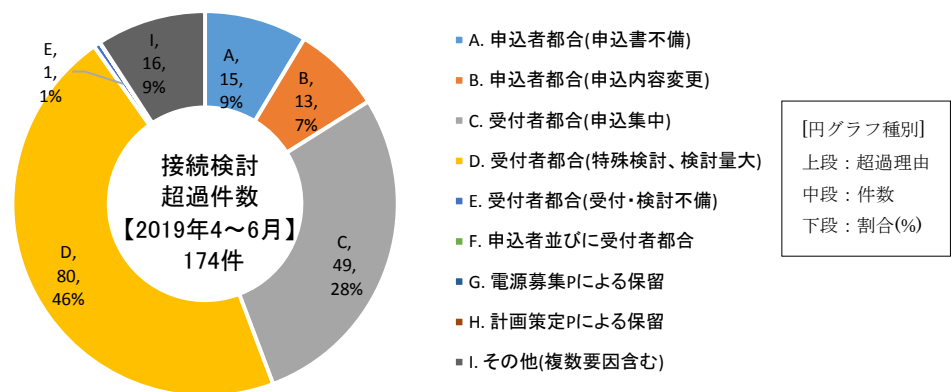


図10 接続検討 回答予定日超過理由(広域機関+一般送配電事業者合計)
[2019年4~6月]

(4) 回答予定日超過案件（検討継続中(未回答)）の状況【接続検討】

2019年6月末時点において回答予定日を超過し、かつ検討継続中（未回答）である件数は以下の通り。
 なお、ここでは2015年3月以前に受付を行った接続検討の案件を含め調査した。

表6 接続検討 回答予定日超過件数^{※1}（検討継続中^{※2}）（件）

受付会社	2019年6月末時点	2019年3月末時点	増減
広域機関	8	11	▲ 3
北海道電力	23	23	0
東北電力	43	73	▲ 30
東京電力P G	62	37	25
中部電力	6	8	▲ 2
北陸電力	11	12	▲ 1
関西電力	2	1	1
中国電力	7	7	0
四国電力	0	2	▲ 2
九州電力	34	43	▲ 9
沖縄電力	2	3	▲ 1
合計	198	220	▲ 22

※1 電源接続案件募集プロセスの募集要綱に基づく接続検討の申込みについては集計外としている。

※2 検討継続中案件：2015年3月以前受付及び2015年4月以降受付の案件のうち、調査時点で未回答となっている案件。

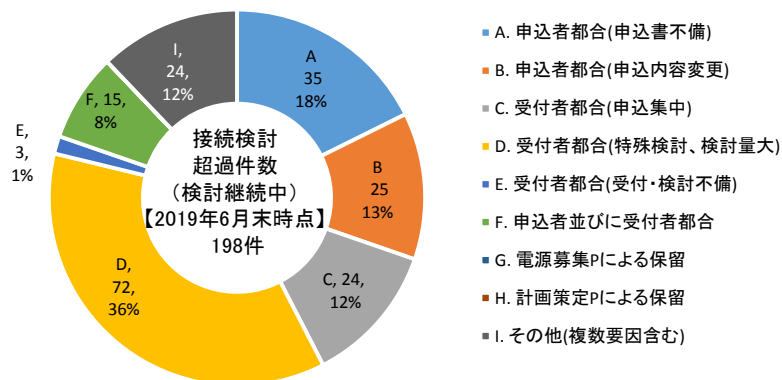


図11 接続検討 回答予定日超過理由(検討継続中)
 (広域機関+一般送配電事業者合計)
 [2019年6月末時点]

[円グラフ種別]
 上段：超過理由
 中段：件数
 下段：割合(%)

2-3. 契約申込み

(1) 受付件数【契約申込み】

2019年度第1四半期（2019年4月～2019年6月）に受付を行った契約申込みの件数は以下のとおり。

表7 契約申込み 受付件数 (件)

受付会社	今回 (2019.4～6月)			(参考) 前年度同時期(2018.4～6月)			増減[件]
	特別高圧	高圧	合計	特別高圧	高圧	合計	
北海道電力	0	10	10	5	11	16	▲ 6
東北電力	43	19	62	34	22	56	6
東京電力PG	8	27	35	27	182	209	▲ 174
中部電力	5	20	25	10	48	58	▲ 33
北陸電力	4	0	4	7	0	7	▲ 3
関西電力	1	8	9	6	21	27	▲ 18
中国電力	5	7	12	6	27	33	▲ 21
四国電力	3	5	8	2	6	8	0
九州電力	11	14	25	12	19	31	▲ 6
沖縄電力	0	0	0	1	0	1	▲ 1
合計	80	110	190	110	336	446	▲ 256

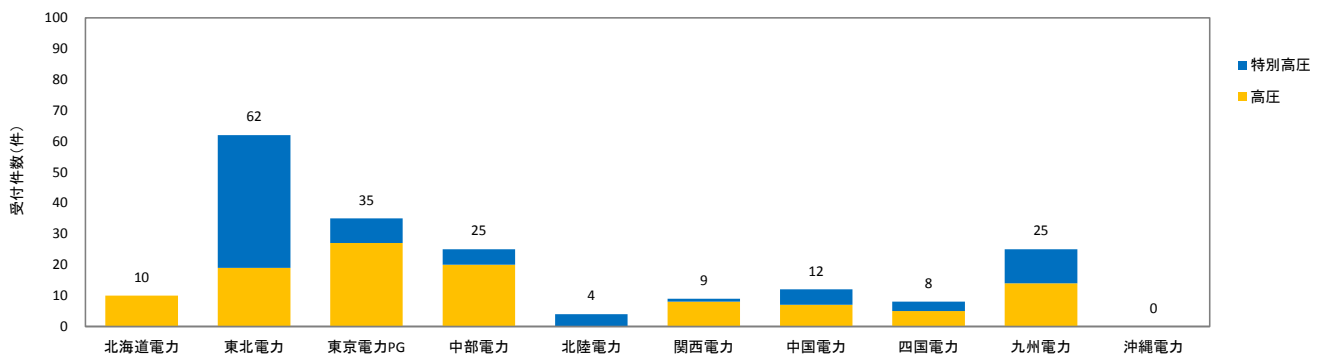


図12 契約申込み 受付件数(一般送配電事業者別)
[2019年4～6月]

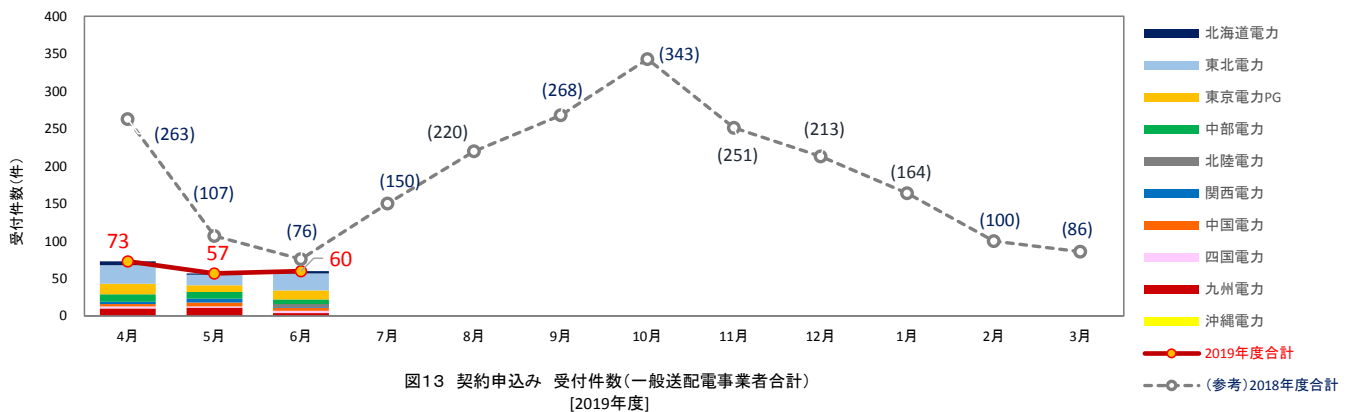


図13 契約申込み 受付件数(一般送配電事業者合計)
[2019年度]

(2) 電源種別件数【契約申込み】

2019年度第1四半期(2019年4月～2019年6月)に受付を行った契約申込みの電源種別の件数は以下のとおり。

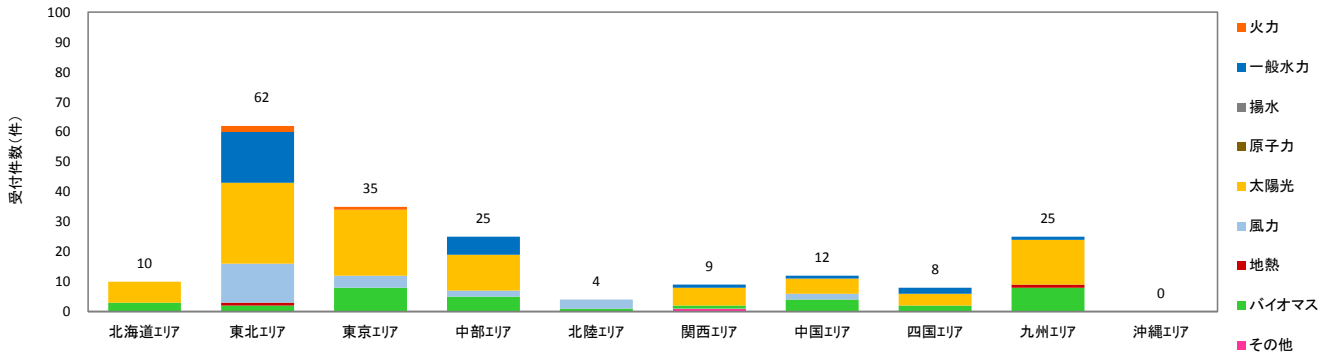


図14 契約申込み 電源種別毎の受付件数(エリア別)
[2019年4～6月]

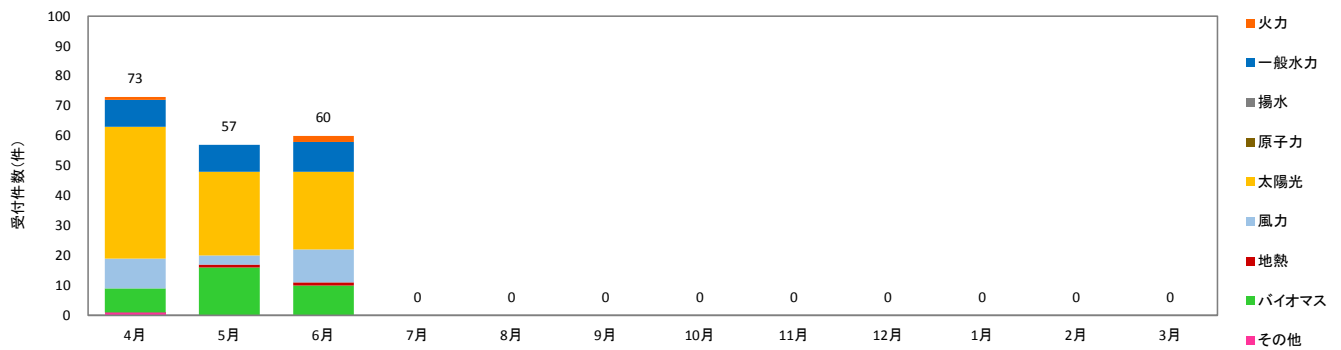


図15 契約申込み 電源種別毎の受付件数(全エリア合計)
[2019年度]

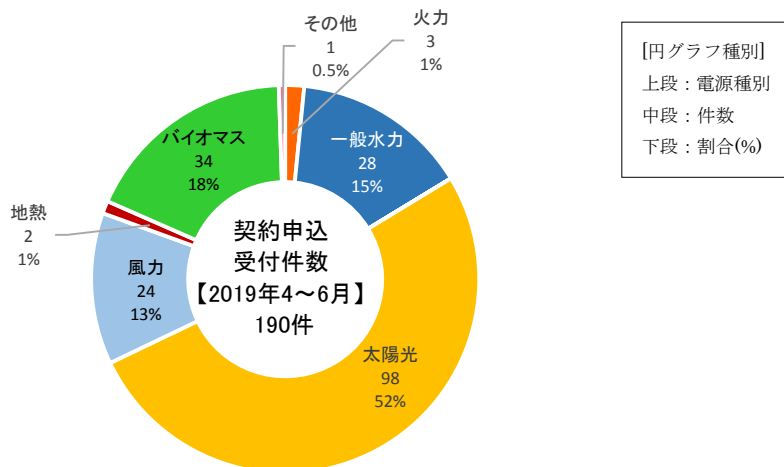


図16 契約申込み 電源種別毎の受付件数割合(全エリア合計)
[2019年4～6月]

(3) 回答件数及び検討期間【契約申込み】

2019年度第1四半期(2019年4月～2019年6月)に回答を行った契約申込みの件数及び検討期間は以下のとおり。

【用語の定義】

○契約申込みについては、FIT法に定める特定供給者に該当する場合において、接続検討の申込みと同時、あるいは接続検討の回答受領前に契約申込みを行うことができる「同時申込み」があり、通常の契約申込みとは標準回答期間が異なることから、【通常申込み】と【同時申込み】を区分して示す。

○検討期間については、送配電等業務指針第98条並びに第100条に基づき、【通常申込み】の標準検討期間を6ヶ月、【同時申込み】の標準検討期間を9ヶ月として調査した。

(発電設備等契約申込みの回答期間)

第98条 一般送配電事業者は、次の各号の区分に応じ、発電設備等契約申込みの回答を、原則として、次の各号に掲げる期間内に行うものとする。

- 一 発電設備等系統連系希望者が低圧の送電系統への連系等を希望する場合 発電設備等契約申込みの受付日から1か月
- 二 前号に該当しない場合 発電設備等契約申込みの受付日から6か月又は発電設備等系統連系希望者と合意した期間

(同時申込み)

第100条 第89条第1項第1号にかかわらず、系統連系希望者がFIT法に定める特定供給者に該当する場合において、高圧又は特別高圧の送電系統とFIT電源との連系等を希望するときには、接続検討の申込みと同時に又は接続検討の回答受領前に、発電設備等に関する契約申込みを行うことができる(以下「同時申込み」という。)。但し、接続検討の申込みと発電設備等に関する契約申込みの申込内容は統一しなければならない。

- 2 一般送配電事業者は、系統連系希望者から同時申込みを受け付けた場合は、発電設備等に関する契約申込みの回答を、原則として、次の各号に掲げる期間内に行うものとし、回答期間内の日を回答予定日として、系統連系希望者に速やかに通知する。
 - 一 認定発電設備が太陽光発電設備の場合 発電設備等に関する契約申込みの受付日から9か月
 - 二 前号に掲げる以外の場合 発電設備等に関する契約申込みの受付日から9か月又は系統連系希望者と合意した期間
- 3 一般送配電事業者は、前項の回答予定日までに回答できない可能性が生じたときは、その事実が判明次第速やかに、系統連系希望者に対し、その理由、進捗状況、今後の見込み(延長後の回答予定日を含む。)を通知し、系統連系希望者の要請に応じ、個別の説明を行う。延長後の回答予定日までに回答できない可能性が生じたときも同様とする。
- 4 一般送配電事業者は、第2項に定める回答予定日及び回答期間にかかわらず、可能な限り早期に発電設備等に関する契約申込みの回答を行うよう努めなければならない。

○回答期間超過理由の分類については、「2-2(3)回答件数及び検討期間【接続検討】」と同様。

【通常申込み】

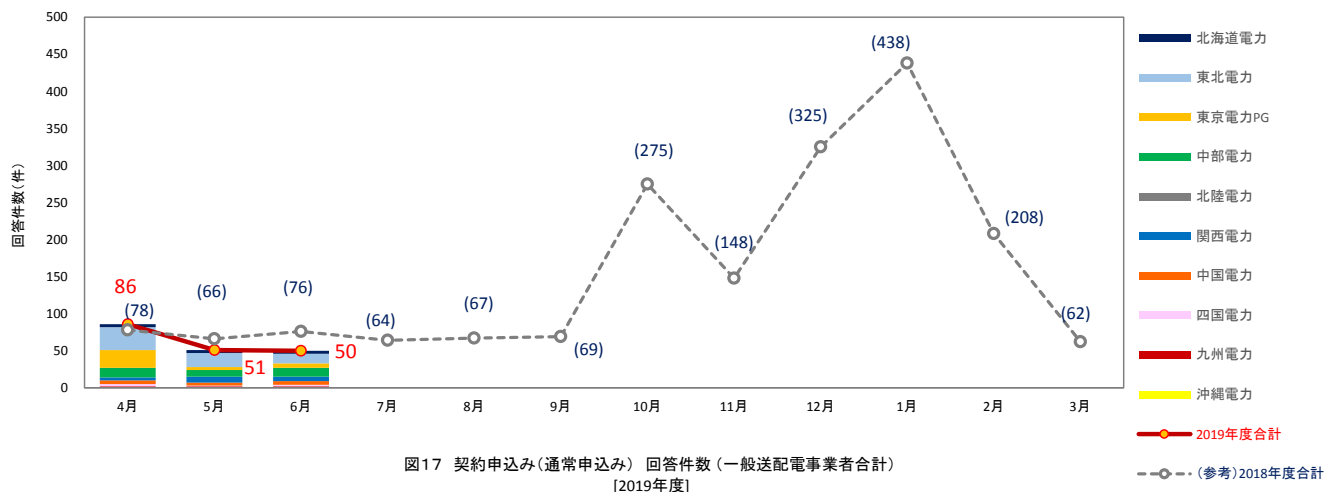


図17 契約申込み(通常申込み) 回答件数 (一般送配電事業者合計) [2019年度]

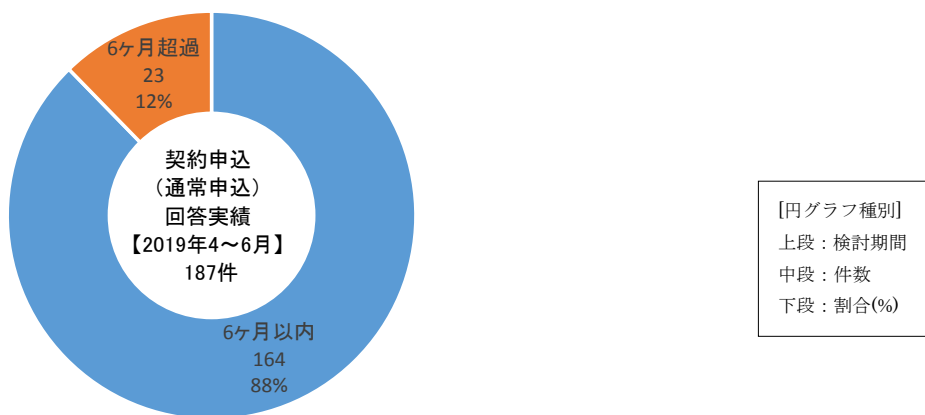


図18 契約申込み(通常申込み) 回答件数及び検討期間実績 (一般送配電事業者合計) [2019年4~6月]

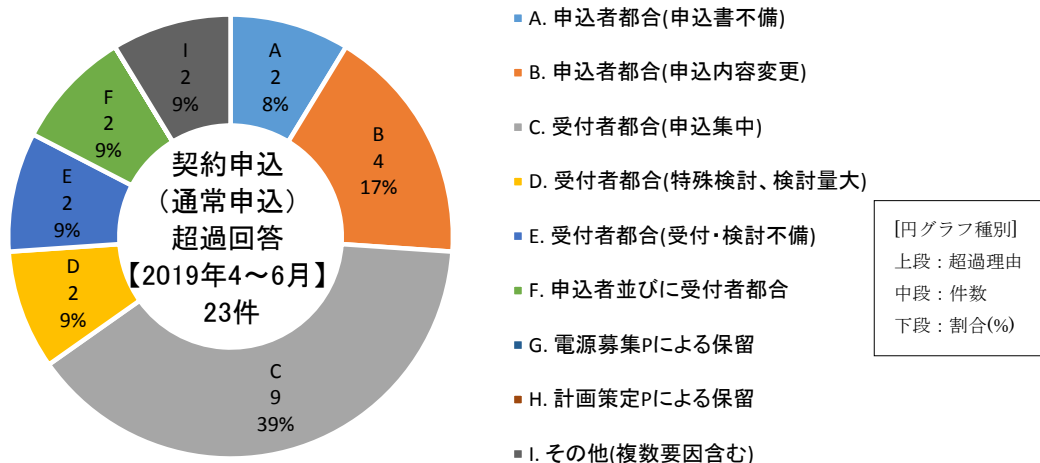


図19 契約申込み(通常申込み) 回答予定日超過理由 (一般送配電事業者合計) [2019年4~6月]

【同時申込み】

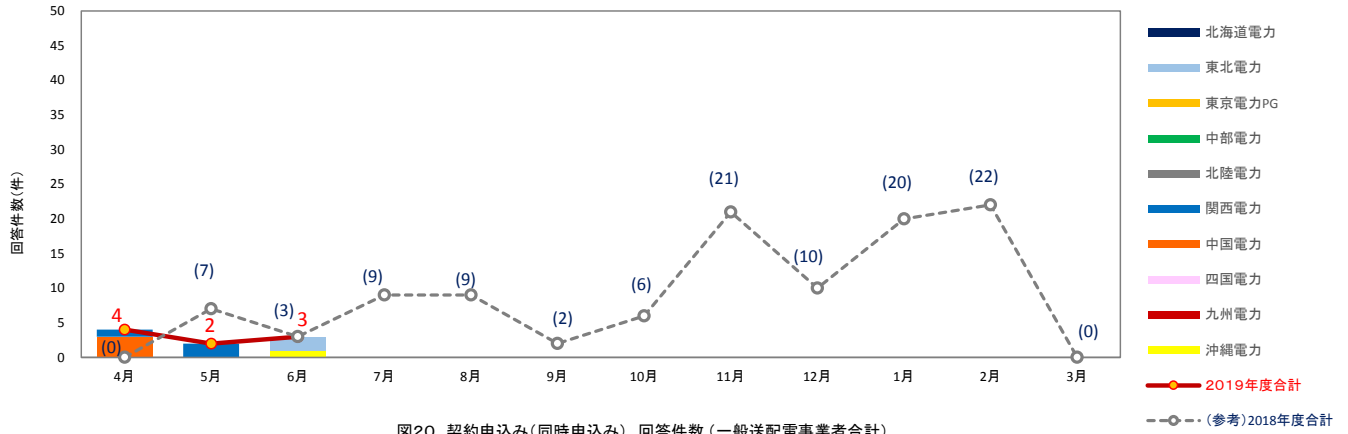
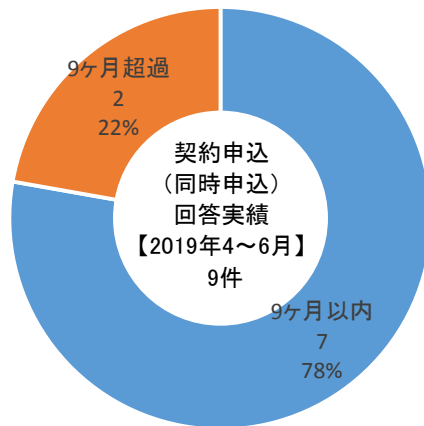
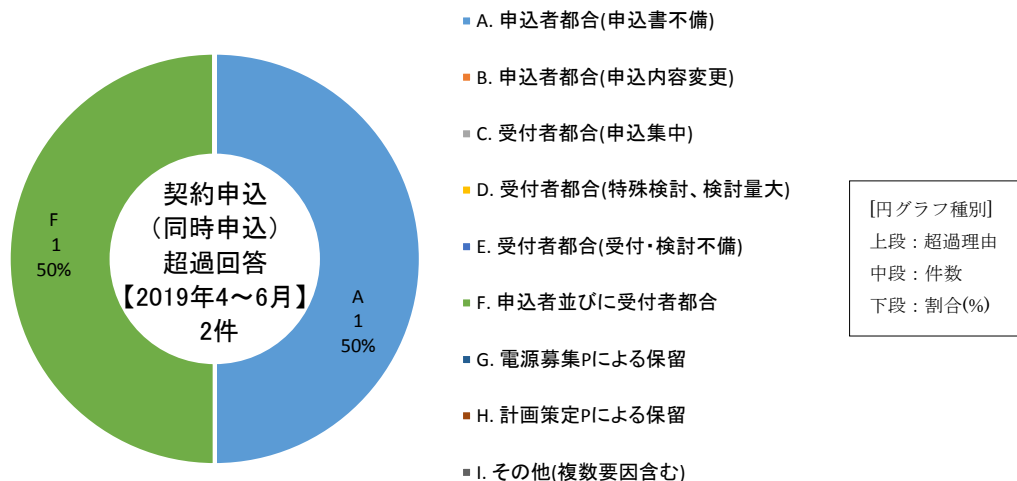


図20 契約申込み(同時申込み) 回答件数(一般送配電事業者合計)
[2019年度]



[円グラフ種別]
上段：検討期間
中段：件数
下段：割合(%)

図21 契約申込み(同時申込み) 回答件数及び検討期間実績(一般送配電事業者合計)



[円グラフ種別]
上段：超過理由
中段：件数
下段：割合(%)

図22 契約申込み(同時申込み) 回答予定日超過理由(一般送配電事業者合計)
[2019年4~6月]

(4) 回答予定日超過案件（検討継続中(未回答)）の状況【契約申込み】

2019年6月末時点において回答予定日を超過し、かつ検討継続中（未回答）である件数は以下の通り。

表14 契約申込み 回答予定日超過件数（検討継続中(未回答)^{※1}）（件）

受付会社	2019年度6月末			2018年度3月末			増減[件]
	通常申込	同時申込	合計	通常申込	同時申込	合計	
北海道電力	15	0	15	14	0	14	1
東北電力	13	3	16	15	5	20	▲ 4
東京電力P G	12	12	24	11	12	23	1
中部電力	20	7	27	21	7	28	▲ 1
北陸電力	3	2	5	1	2	3	2
関西電力	12	9	21	7	9	16	5
中国電力	0	22	22	2	19	21	1
四国電力	1	0	1	0	0	0	1
九州電力	42	64	106	41	63	104	2
沖縄電力	0	0	0	0	0	0	0
合計	118	119	237	112	117	229	8

※1 検討継続中案件：2015年4月以降受付の案件について調査時点で未回答となっている案件。

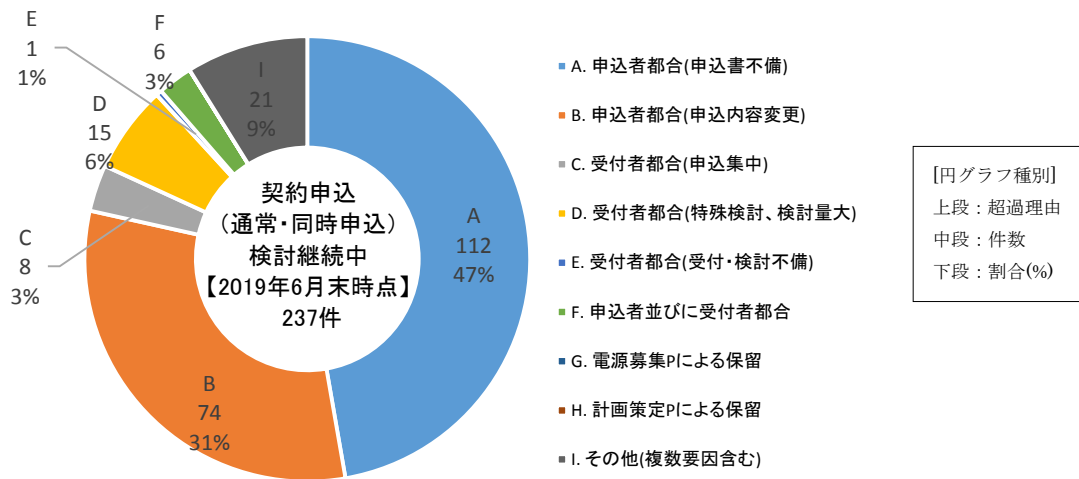


図23 契約申込み(通常・同時申込み) 回答予定日超過理由(検討継続中)
(一般送配電事業者合計)
[2019年6月末時点]

<参考 年度推移>

広域機関発足（2015年4月）以降における広域機関並びに一般送配電事業者において実施した系統アクセス業務に関する実績（「事前相談」、「接続検討」、「契約申込み」に係る受付状況）の推移は以下の通り。

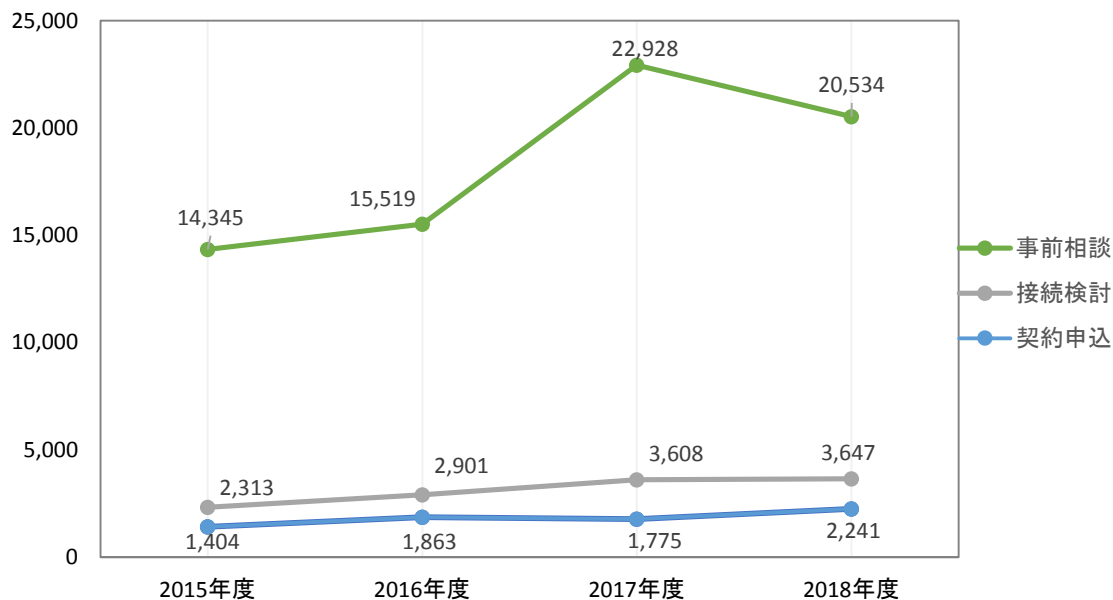


図24 年度別 事前相談・接続検討・契約申込の受付件数の推移

(1) 事前相談の推移

表15 事前相談 各社別受付件数の推移 (件)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年4~6月
広域機関	100	333	111	76	12
北海道電力	396	637	1,592	646	78
東北電力	2,300	1,705	2,529	2,853	406
東京電力P G	4,629	3,882	5,396	2,659	407
中部電力	2,059	3,472	4,136	4,110	498
北陸電力	332	425	478	622	84
関西電力	1,930	2,076	3,528	4,318	955
中国電力	1,123	1,256	2,744	2,405	303
四国電力	425	390	546	804	112
九州電力	1,038	1,256	1,796	2,003	1,605
沖縄電力	13	87	72	38	2
合計	14,345	15,519	22,928	20,534	4,462

(2) 接続検討の推移

表 1 6 接続検討 各社別受付件数の推移 (件)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年4~6月
広域機関	70	83	53	58	16
北海道電力	43	106	323	229	15
東北電力	369	415	443	615	80
東京電力P G	638	811	1,085	853	88
中部電力	290	453	485	585	37
北陸電力	56	102	118	115	15
関西電力	262	312	354	328	27
中国電力	191	243	315	431	25
四国電力	92	134	139	110	21
九州電力	300	238	291	315	31
沖縄電力	2	4	2	8	1
合計	2,313	2,901	3,608	3,647	356

表 1 7 接続検討 電源種別毎の受付件数の推移 (件)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年4~6月
火力	118	66	41	25	11
一般水力	107	106	132	145	30
揚水	0	0	0	0	0
原子力	0	0	0	0	0
太陽光	1,731	2,005	2,602	2,806	180
風力	165	368	340	303	89
地熱	16	17	17	14	1
バイオマス	175	335	469	341	44
その他	6	7	11	13	1
合計	2,318	2,904	3,612	3,647	356

※接続検討1件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、契約申込みの受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

(3) 契約申込みの推移

表 1 8 契約申込み 各社別受付件数の推移 (件)

	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年 4～6 月
北海道電力	26	37	187	46	10
東北電力	217	215	211	329	62
東京電力 P G	161	538	277	618	35
中部電力	209	357	267	400	25
北陸電力	38	83	86	50	4
関西電力	190	233	256	251	9
中国電力	64	147	196	242	12
四国電力	51	71	79	69	8
九州電力	447	177	210	232	25
沖縄電力	1	5	6	4	0
合計	1,404	1,863	1,775	2,241	190

表 1 9 契約申込み 電源種別毎の受付件数の推移 (件)

	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年 4～6 月
火力	31	30	26	16	3
一般水力	58	70	76	96	28
揚水	0	0	2	0	0
原子力	0	0	0	1	0
太陽光	1,212	1,462	1,252	1,900	98
風力	44	168	229	78	24
地熱	7	8	5	3	2
バイオマス	56	123	187	143	34
その他	0	2	3	5	1
合計	1,408	1,863	1,780	2,242	190

※契約申込み 1 件に対し複数の電源種別が混在する場合、電源種別件数としては、複数の電源種別でカウントしているため、契約申込みの受付件数の合計値とは一致しない場合がある。

以上